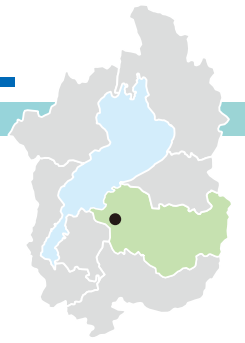


9 近江八幡市立総合医療センター



所在地 近江八幡市土田町1379
 開設者 近江八幡市長
 開設年月日 平成18年10月1日
 病院長 白山 武司

病床数 407床	外来患者数 884人 <small>(1日平均)</small>	入院患者数 325人 <small>(1日平均)</small>
医師数 104人 <small>男性81人 女性23人</small>	指導医数 49人	臨床研修医数 21人 <small>男性12人 女性9人</small>

基本19領域診療科目	内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科	リハビリテーション科
					総合診療

病院の / アピールポイント

プログラム責任者 津田 知樹

当院は東近江医療圏の基幹病院であり、救命救急センター、周産期母子医療センターなど、様々な機能を有する病院です。したがって同医療圏内で発生する救急症例の50%以上が搬送され、重症例については、ほぼ全症例が搬送されます。都市部のように複数施設への分散がなく集中するので、症例数が豊富で希少な疾患も多く経験できます。



初期臨床研修における必修分野は、ほとんどが院内で修了することが可能であり、その他についても、希望に合わせて他施設を選択することができます。さらに2022年度からは、沖縄での離島研修が選択可能となりました。

当院研修の特徴は、手技や手術などに積極的に関わっていく“参加型”研修です。医局は各診療科が1ヶ所に集まった総合医局で、研修医の先生方の机も同医局内です。そのため各診療科間の隔たりがなく、様々な診療科の先生方と顔見知りとなるため、他科へのコンサルトも気軽にできる雰囲気も大きな特徴の一つです。その結果、2022年度は初期臨床研修修了者8名中6名、2021年度は7名中2名が継続して、当院での専門医研修を選択して頂いています。

最後になりましたが、先生方と一緒に働き・勉強できることを、心より楽しみにしております！

研修医 大胡 滴

当院は救命救急センターや周産期母子医療センターを有する東近江医療圏の最後の砦です。医療圏内で発生したほぼ全ての重症症例が当院に搬送される他、common diseaseはもちろん、診断の難しい希少疾患なども含む地域のあらゆる患者さんの診療にあたります。



その恵まれた環境を背景に、非常に教育熱心な上級医たちによる手厚い指導の下、様々な手技や治療など豊富な経験を積めることが、当院の初期研修の特徴です。新しく当院に来られた先生が驚かれるほど、職種間・診療科間の垣根が低く、患者さんの診療やケアに困ったとき気軽に相談できることも、当院の強みだと感じています。救急外来では患者さんの重症度に関わらず、「常に上級医に相談できる状況で」研修医がfirst touchを行います。

また院内での研修だけでなく、家庭医養成で名高い弓削メディカルクリニックや、沖縄県伊江島の伊江村立診療所などで地域医療を学ぶチャンスがあることも、当院プログラムの大きな魅力です。

決して楽な研修生活ではないかもしれませんが、その先に必ず確かな成長があるはずで、一生懸命に努力できる環境が、ここにはあります。一緒に研修できることを楽しみにしています！

協調性に富みチーム医療を目指す、やる気のある研修医を求めます

たくさんの先輩たちに囲まれながらアットホームな研修ができます

研修プログラムの目的、特徴

将来、どの診療科に進もうと、必ず必要となる総合的、包括的な診療の習得を目的とした研修です。2020年度から始まった新しい臨床研修カリキュラムに沿って、1年目に必須科目を広く研修しプライマリ・ケアを習得、2年目にはその知識を基に地域医療や精神科などの研修を行います。また救急医療は東近江医療圏の救命救急センターでの研修で、1年

目に8週間のローテート、2年間には後輩への指導も行いつつ、救急総合診療に重点を置いた研修が特徴です。また滋賀県4つの周産期母子医療センターの1つで、市中病院としては珍しく小児外科もあり、成育系の包括的な研修が可能なおとも特徴の1つです。

研修スケジュール例

1 年目	24週			8週	4~8週	4~8週	4週
	内科(総合内科、血液内科、代謝・内分泌内科、腎臓内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科)			救急医療	必修科目(外科)	麻酔科※	自由選択
2 年目	12週	4週	4週	32週			
	必修科目(小児科、産婦人科、精神科)	救急医療	地域医療	自由選択(希望する診療科)			

※内科は、総合内科(呼吸器内科、膠原病内科)、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、代謝・内分泌内科、血液内科、脳神経内科とします。
 ※外科は、消化器外科のほか、整形外科や脳外科などの診療科も研修可能。
 ※麻酔科を院内必修科目としています。
 ※2年目は1年目に回れなかった必修科目と希望する診療科をローテートし、外来診療も並行研修。

研修協力病院、研修協力施設

京都府立医科大学附属病院、滋賀医科大学医学部附属病院、滋賀県立総合病院、滋賀八幡病院(精神科)、国立病院機構東近江総合医療センター、ヴォーリス記念病院、弓削メディカルクリニック、近江八幡市蒲生郡、東近江医師会診療所、伊江村立診療所(沖縄)

募集要項

- [応募資格] 医師免許取得見込(既卒)者で医師国家試験受験予定者
- [募集人数] 8人
- [試験日程] 第1日程令和5年8月5日(土)、第2日程令和5年8月19日(土)
- [選考方法] 書類審査・作文・面接
- [処遇] (身分) 会計年度任用職員
 (賃金等) 1年目347,100円 2年目358,700円
 (手当・賞与別) 通勤手当、住居手当、宿日直手当、時間外手当等
 (休暇) 有給休暇、特別休暇有

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度(要相談)
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和(要相談)
- ・日直の免除、緩和(要相談)

など

応募連絡先

近江八幡市立総合医療センター

- [所在地] 近江八幡市土田町1379
 ● J R近江八幡駅 徒歩20分
 ● 名神高速 竜王IC 15分
- [担当部署] 総務課
- [電話] 0748-33-3151
- [FAX] 0748-33-4877
- [E-mail] ocmc-ikyoku@kenkou1.com



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字病院
- ③ 滋賀県立附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会病院
- ⑧ 公立甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院